

単  
元  
名

## わたしの町のいろいろな国の人

教科書出版社名 ( 光村図書 )

○ 小学校 ( 5 ) 年 教科等 ( 特別活動 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

・異なる文化を理解し、お互いの文化を尊重する態度を育てる。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

・図書資料から世界の国々の文化に関する情報を読み取る力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…図書館資料から、世界の国々の文化に関する情報を読み取る。

●整理・分析…読み取った情報をワークシートに書き込み、整理分析する。

●まとめ・表現・発信…自国と他国の文化を知り、それぞれの良さについて考えたことをクラスの友達と交流する。

○ 学習の展開 (全 10 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆)

第1次	外国語 Unit6「I want to go to Italy.」 ●行きたい国とそこでできることを紹介する。
第2次 (☆)	特別活動「国際理解教育」 ●世界の様々な国の文化に関する情報を集める。 ●日本と外国の良さについて考える。

(本時 10 / 10 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
日本と外国の良さについて考える。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
4	<b>1.日本と外国のちがいは何か考える。</b> <b>2.めあてを提示する。</b> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">日本と外国のちがいについて考えよう。</div>	・悪いところは出さないようにし、お互いの文化の良さを考えることを伝える。
35	<b>3.自分が選んだ大使の国の良さを発表する。</b> <b>4.外国の良さについて考える。</b> <b>5.日本の良さについて考える。</b> <b>6.資料の中に出てくる日本の良さを見つける。</b>	・世界の国々に関する図書館資料を活用し、資料を提示しながら発表させる。  ・日本の良さを見つけながら、紹介される資料について聞くように伝える。
6	<b>7.今日の学習のふり返りを記入し、交流する。</b>	・国に対する捉え方は、一つではないこと、自分のイメージだけで捉えないことを伝える。

図書館活用ポイント

